

JLIA-D-1

ガ ス 栓

昭和 57 年 5 月 制定
昭和 62 年 7 月 改正
平成 7 年 3 月 改正
平成 18 年 3 月 改正

(社)日本エルピーガス供給機器工業会

東京都港区虎ノ門 2-5-2 エアチャイナビル
TEL : 03-3502-1361 FAX : 03-3593-0758

はじめに

J L I A - D - 1 「ガス栓」の維持管理基準は、11年ぶりに見直し作業を行うことになりました。

この間に、液化石油ガス器具省令が平成12年10月1日付で改正され、ガス栓は第一種液化石油ガス器具で国家検定合格品から特定液化石油ガス器具に指定され適合性検査に合格したものが現在流通している状況です。

平成14年度に（社）日本エルピーガス供給機器工業会の総力を結集して、「液化石油ガス用末端ガス栓」の経年変化調査を実施した結果、製造後、15年位を経過した末端ガス栓には、つまみ・ハンドルの回転が滑らかでなく、気密性能にもガス漏れが発生したり、ヒューズ機構（過流出安全機構）不具合の発生があり、重要項目に問題があって期限管理の必要性が考えられます。

調査結果を踏まえて末端ガス栓の交換期限を、15年位が適切と推測されます。

消費者団体の幹部の中で「ガス栓」という用語はご存じありませんでしたが「ガスコック」の方が理解されました。

ガス栓にもT、P、Oがあり、ヒューズガス栓と可とう管ガス栓は末端ガス栓といって燃焼機器の側近に設置して使用されるガス栓ですが、ねじガス栓は主に調整器の出口側・ガスメータの入口又は配管の途中及び分岐部等に設置するガス栓をいいます。

消費者が安心して、LPガスのクリーンなエネルギーとして利用されるため本書を参考にガス栓の設置と安全のための維持管理に活用していただければ幸甚です。

最後に、ガス栓維持管理基準の見直しにあたり、ご協力頂いた委員の皆様に心から感謝し、発行に当たり厚くお礼申し上げる次第です。

平成18年3月8日